

青壮年を中心とする皆様からの主な提言等と市側の回答要旨

提言等の項目	R1夏開催の「市長と語る会」		
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨	進捗状況(R2冬)
①下水道	安田地区の下水道の整備が完了するのは、令和8年頃と聞いている。一方、下水道計画の区域外の山間部においては、市が合併浄化槽の整備に対して助成をするということだが、安田地区にはなかなか下水道が整備されないの、山間部と同様に合併浄化槽の補助の対象にしてもらえないか。	滑川市は県内で最も下水道整備の開始が遅かったため、整備の完了が遅れています。また、下水道の整備は下流からしか行うことができません。安田地区は、中加積地区で最も上流の地区の為、整備の完了は令和8年頃を予定しています。中加積地区は、下水道整備地区として整備中であるため、合併浄化槽の補助は難しいものと考えています。一つの地区の中で下水道と合併浄化槽が混在することは、行政としては実施することはできませんが、整備期間による不公平感は理解していますので、今後も頑張っていきたいと思います。	中加積地区における下水道の整備につきましては現在、赤浜、小林及び高柳地区で鋭意工事を推進しているところであり、1日も早い整備完了に努めます。
②子育て施策	滑川市の、今後の子育て支援策や計画について教えてほしい。	滑川市は土地が安く、子育て施策に力を入れている点が魅力であり、平成28年より3年連続で転入者数が転出者数を上回っています。高齢者の死亡数が多いので、人口は増えてはいませんが、滑川市の人口は下げ止まりとなっています。また、滑川市は国の保育料無償化に先行して、所得制限なしで第2子以降の保育料と給食費を無償化しています。今後は、中学3年生まで無償化している子ども医療費を、高校3年生まで拡大できないか検討しています。	子ども医療費の無償化は、令和2年4月から対象者を高校生までに拡大しました。
③市営住宅(1)	市営住宅の空き状況はどれくらいか教えてほしい。	平成31年3月末現在の市営住宅の入居率は、荒俣住宅85.0%、浜町住宅85.7%、シーサイドタウン有磯62.5%、サンコーポラス上小泉(2・3号棟)86.7%です。なお、定住促進住宅の入居率は、サンコーポラス上小泉(1・4号棟)78.0%、サンコーポラス北野28.8%、サンコーポラス吾妻41.3%となっています。	令和3年1月末現在の市営住宅の入居率は、荒俣住宅75.8%、浜町住宅71.4%、シーサイドタウン有磯53.1%、サンコーポラス上小泉(2・3号棟)81.7%です。なお、定住促進住宅の入居率は、サンコーポラス上小泉(1・4号棟)78.0%、サンコーポラス北野33.8%、サンコーポラス吾妻59.2%となっています。
④市営住宅(2)	市営住宅の空き部屋を、結婚5年以内の夫婦に5年間限定で安く貸し出してはどうか。所得の少ない若夫婦は、家賃が安ければ、民間のアパートよりも市営住宅を選ぶ可能性もあるので、空き部屋として置いておくよりも、安い家賃で貸して、今後滑川市に家を建てる資金を貯めてもらう期間として利用してもらえば良いと思う。	ご提言については、参考とさせていただきたいと思います。快適な生活のために、建物のメンテナンスを行っていかなければならないと思っています。そのような点も含め、利用促進に努めていきたいと思っています。なお、サンコーポラス吾妻は一棟を取り壊して、駐車場にする予定です。	—
⑤安田工業団地	安田工業団地が4区画造成されたが、企業誘致の進捗状況を教えてほしい。	現在、4区画中3区画について具体的な企業と交渉中であり、今年度中にいくつかの区画を売却できればと考えています。	分譲した4区画すべてを売却し、現在事業者において、工場等の建設に向け、準備が進められています。
⑥医師	市内の開業医の高齢化が進んでおり、体調の都合などで病院を辞める医師も増えている。滑川市には歯科は多いが、他の科は一つの病院が独占している状態であり、常に患者でいっぱいである。子育てに医療は必要不可欠であるため、市として、開業医を誘致してはどうか。	滑川市の開業医の数は、他の市町村に比べて安定していると思います。常に病院が満員であるというのも事実であるとは思いますが、現状の医師の数も少なくはないと思っています。	—
⑦中滑川駅前	中滑川駅周辺地区の整備計画を見ていると、市民交流プラザと重複している機能もあり、この内容で人が集まるのか不安がある。例えば、居酒屋などの飲食店を入れたり、医療村のように複数の病院を入れたりするなど、民意を汲み上げて、より使いやすい施設にすればよいのではないかと思う。	今回の整備計画では、公園を入れるなど、地域の方々が憩える場所を計画しました。地元の人々の要望に基づき基本構想を策定し、それに対して、意見をいただくため、再度地元の意見を聞きに伺ったところです。多くの意見を集約して策定した計画ではありますが、今後もご意見を頂きたいと思います。	現在、実施計画に取り組んでいますが、引き続き、市民や議会の意見に耳を傾けながら、国、県、関係機関と連携し、事業計画どおり進めてまいります。